

○明和町社会福祉協議会

■コロナ禍での炊き出し訓練



明和町社協では、ボランティア連絡協議会主催で、令和3年3月11日（木）に明和町老人センターグラウンドにて炊き出し訓練を実施した。

今回は、地震等の災害が発生し、電気やガスなどのライフラインが寸断された際に、避難所などでボランティアや被災者が自ら炊き出しによる温かい食事ができるよう、あえて薪を使用する方法や手順を学んだ。

当日は10年前に起こった東日本大震災ということもあってか、80名程の参加を得て、「ハイゼックス炊飯体験」※と「防災講話」で被災地に派遣された職員から体験談をとおして、住民の防災意識を高めた。



また、コロナ禍での開催ということで、事前に当日の検温及び手指消毒、マスク着用を呼び掛け、当日は

イベント会場をわけたり、会食はせず、炊き出したご飯は持ち帰りといったスタイルをとった。

※ハイゼックス（高密度ポリエチレンの袋）の中に米と水を入れて、30分煮沸するだけでご飯が炊きあがる。災害時の炊き出し等で活用される。

明和町ボランティア連絡協議会 炊き出し訓練

地震等の災害が発生し、電気やガスなどのライフラインが寸断された際には、避難所などでボランティアや被災者自らが炊き出しによる温かい食事を準備する必要があります。その、いざという時のために、炊き出しの方法や手順を学び災害時においても「食」への支援が円滑に行えるよう訓練を実施します。

- 主催 明和町ボランティア連絡協議会
- 日時 令和3年3月11日（木） 午前10時～午後12時
- 場所 明和町老人福祉センターグラウンド
※駐車場は、中央公民館東側をご利用ください。
- 対象者 明和町ボランティア連絡協議会 会員
- 内容 ハイゼックス炊飯体験（災害時の炊飯方法）
防災講話（被災地派遣職員体験談）
炊き出したご飯等はお待ち帰り
※小雨決行（荒天の場合は中止）



- その他 新型コロナウイルス感染防止対策として、当日の検温及び手指消毒、マスク着用等にご協力ください。
また、当日の体温が37.5℃以上のかた、熱はなくても体調に不安のあるかたは参加をご遠慮ください。

※町内の感染拡大状況や群馬県が緊急事態宣言の実施区域となるなど、今後の新型コロナウイルスの状況により中止となる場合があります。